

### 1. 計画の位置付け

本市は、市の最上位計画として2018年度(平成30年度)を初年度とする「第2次春日部市総合振興計画」において、「市民が主役」「まちの魅力を創る」「共に未来へチャレンジする」をまちづくりの理念として掲げた将来像の実現に向けて、新たなまちづくりを進めます。

本ビジョンは、この第2次春日部市総合振興計画との整合性を図るとともに、厚生労働省が策定した「新水道ビジョン」及び総務省が策定を求めている公営企業の「経営戦略」の内容を併せ持つものとして策定しました(図1-1参照)。



図1-1.水道事業ビジョン(経営戦略)の位置付け

### 2. 計画期間

本ビジョンの計画期間は、2018年度(平成30年度)を初年度とし、2027年度(平成39年度)を目標年度とします。



図1-2.計画期間

### 1. 水道事業の沿革

本市水道事業は、旧春日部市、旧庄和町のそれぞれで創設された後、旧春日部市水道事業では第6期まで、旧庄和町水道事業では第5期までの拡張事業を行ってきました。

2005年(平成17年)10月に、旧春日部市と旧庄和町が合併し、新たな春日部市が誕生しました。この合併に伴い、両市町の水道事業を統合し、現在の春日部市水道事業となりました。

本市水道事業では、給水人口 255,000 人、一日最大給水量 102,600m<sup>3</sup>/日を計画値とし、これまで施設整備などに取り組んできました。

### 2. 水道施設の概要

本市水道事業には、東部浄水場、西部浄水場、南部浄水場、北部浄水場、春日部市庄和浄水場(以下「庄和浄水場」という。)の5か所の浄水場があります。

水源は、水量の約9割を埼玉県庄和浄水場から送られてくる埼玉県営水道の浄水(以下「県水」という。)でまかなっており、残りの約1割に深井戸を用いています。県水は、東部浄水場、西部浄水場、庄和浄水場で受水し、南部浄水場と北部浄水場については、西部浄水場から両浄水場へ県水を送水しています。

表2-1.浄水場の概要

施設名	最大給水能力	完成年	水源内訳
1 東部浄水場	17,600m <sup>3</sup> /日	昭和45年	県水・深井戸
2 西部浄水場	44,400m <sup>3</sup> /日	昭和50年	県水
3 南部浄水場	11,600m <sup>3</sup> /日	昭和42年	県水・深井戸
4 北部浄水場	16,400m <sup>3</sup> /日	昭和37年 昭和47年(本館)	県水・深井戸
5 庄和浄水場	16,900m <sup>3</sup> /日	昭和47年	県水・深井戸
合計	106,900m <sup>3</sup> /日		